



「町田の地名」を留めよう！

川畑一隆（公明党）

市制60周年記念事業として、(仮称)「町田の地名」を作成してはどうか。

教育長 市内にある地名を記録し、後世に伝えていくことは有意義なことですので、他市の事例等を調査しながら検討したいと考えています。

新しい介護予防・日常生活支援総合事業は、どのようなものか、身近に行える健康づくりの充実を求める。

いきいき生活部長 身近な地域で継続して介護予防に取り組めるような環境整備として、高齢者支援センターを中心に高齢者の活動の場や集いの場の提供を進めていきます。

馬場十字路から多摩境通りを直進し、多摩境駅に直行するバス路線の早期実現を。都市づくり部長 平日は可能ではないかという回答はいただいているので、遠くない時期に実現できると考えます。



町田バスセンターにトイレ設置

松岡みゆき（自由民主党）

市の中心、町田バスセンターに長年トイレが無く市民が困っている。オリンピックも控え早急に設置を願う。

建設部長 関係機関と協議をしっかりと行って、設置するのに問題ないようにしていきたい。その後、工事に入っ

速やかに行いたいと考えています。

マイナンバー制度に便乗した不審な電話等

市役所や駅に垂れ幕を。市民部長 犯罪被害の防止については、効果的な方策を今後も検討、実施し、垂れ幕を参考に、バス事業者の協力を仰ぎ、バス車内へのポスター掲示等を検討していきたい。

独居高齢者の終活課題に横須賀市エンディングプラン・サポート事業を取入れていきいき生活部長 内容を調査し実施の可否について研究していきたい。



団地再生の考え方について

白川哲也（保守連合）

団地再生対象の12団地中6団地が未着手であるが、いつから着手するのか。

都市づくり部長 16年度は、7団地目の取り組みを予定し、19年度に8団地目についても取り組みを開始する予定です。

藤の台団地が次期団地再生の有力な対象地かと思うが、仮に再生の対象に選定された場合、どのように再生に向けての話を進めていくのか。

都市づくり部長 団地再生に向けた機運を高めて、地域検討会の設置を目指していきたいと考えています。

市長 現在ある仕事をきちんと応援するというところに努力をして、UR都市機構、東京都住宅供給公社がやるべき仕事の助けをしていく、そういうことをしていきたいと思っています。



忠生地域まちづくりの推進！

若林章喜（自由民主党）

忠生地域バリエーションプランの進捗を問う。

高橋副市長 推進本部と検討専門部会や事業担当課で事業の実現に向けて調整や事業の検討を進めています。

小中学校における特別教室のエアコン設置を早期に行うべきかどうか。

教育長 6月に東京都の補助要綱の改正があり特別教室も補助金の対象となりました。

補助期限が18年度ですので、この期限内の設置完了を目標に考えています。

町田市次期5カ年計画の策定について、超高齢化の進展による変化を具体的にどのように受け止めているか問う。

市長 健康寿命の延伸、共助社会実現のための仕組みづくりなどに取り組んでいかなければならないと考えております。



災害時のペットの同行避難は

わたべ 真実(まちだ市民クラブ)

災害時の同行避難を想定した避難施設の運営、自主防災組織の活動、獣医師との連携等の状況は。

保健所長 自主防災組織に避難施設での管理運営方法について講習会で説明を行い、飼育動物との同行避難訓練を実施を促す取り組みを進めています。

犬の飼主主には登録や注射済み票を交付する際に、災害対策に関する情報を掲載した手帳を配布しています。

小中学校で行われている学習支援の状況と課題は。学力向上に向けた取り組みの状況と今後の予定は。



参加型東京五輪開会式を町田で

渡辺巖太郎（自由民主党）

5年後に迫った音楽の祭典でもあるオリンピックの開会式多摩会場を他に先がけ宣言し、参加型一大音楽祭を準備してはどうか。

市長 考え方の枠を超えてみようというご提案ですので、議会の皆さんの賛同があれば、自由によれる企画として大きな成果を生むのではないかなと思っています。

町田市の交通便利性向上の為、厚木基地の軍民共用化に向けて働きかけてみては。政策経営部長 米軍機の岩国への移駐完了後の厚木基地のあり方については、国の防衛戦略の一環として決められる現状ですので、なかなか難しいと考えています。



工芸美術館は本来必要か

吉田つとむ（保守連合）

町田市が建設予定の工芸美術館に収蔵する工芸美術品にいかほどの価値があるか。

町田市の歴史と文化に無縁の工芸作品を多額の税金(30億円)を使ってつくる意味が納税市民としてわからない。

文化スポーツ振興部長 美術的、歴史的な価値などさまざまな側面から評価がなされています。今までの博物館の収集によって、多くの市民の方に見せられる美術館としての構えができています。



ごみの減量に向けた取り組みを

あさみ 美子(公明党)

事業者への「ごみの分別・出し方」の保存版チラシや冊子の作成配布を求める。

環境資源部長 全ての事業者へ丁寧な情報を発信していくためには、冊子やチラシを作成して伝えていく方法が最善であると考えています。

容器包装プラスチック分別収集が先行実施される、横浜線以南地域を市のごみ減量モデル地域としてはどうか。

環境資源部長 ごみ減量ができることを実証できれば、容器包装プラスチック分別収集の全市展開に向け、市民のごみの減量に対する意識向上につながると思っています。



庁舎内保育所の設置について

いわけ 和子(自由民主党)

待機児童解消、女性職員の活躍推進等のため、庁舎内保育所の設置を。

総務部長 建築基準法、消防法上クリアしなければならぬ課題が多くあります。都庁の場合は、事業所内保育所を開設予定ですので、課題をどうクリアしたのか確認、研究していきたいと考えています。

防災行政無線を活用し「振り込め詐欺」「子ども見守りの防止」等の放送を。防災安全担当部長 市民意識の動向や被害件数の推移などを踏まえて慎重に判断していきたいと考えています。



公的介護の安心を求める！

細野龍子（日本共産党）

介護保険制度の改定が市民や介護施設に与えた影響はどうか。

いきいき生活部長 利用者負担割合が2割となった被保険者は要介護認定者の約16%です。特別養護老人ホーム等を利用する方の施設利用時の食費、居住費負担を軽減する制度の認定者は14年度と比べて29・5%減となっています。

高齢者支援センターの支援拡充を求める。



総合体育館利用/電力自由化

木目田英男（自由民主党）

総合体育館の利活用について、現状と課題、今後の取り組みはどうか。

山田副市長 稼働率は既に90%を超え、市民のスポーツと見るスポーツのバランスを考え、バスの駐車スペースや電光表示装置の設置を検討する必要があります。

JR横浜線以南地域の容器包装プラスチックの分別収集・資源化に向けての現状と課題は。

環境資源部長 町内会・自治会対象説明会を46回、対象地域住民向け説明会を24回実施しました。課題は、異物や汚れの混入を防ぐことです。



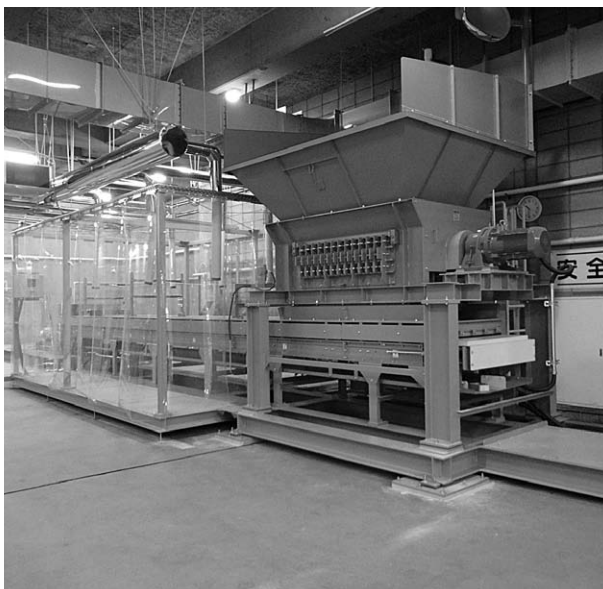
庁舎内保育所の設置について

いわけ 和子(自由民主党)

待機児童解消、女性職員の活躍推進等のため、庁舎内保育所の設置を。

総務部長 建築基準法、消防法上クリアしなければならぬ課題が多くあります。都庁の場合は、事業所内保育所を開設予定ですので、課題をどうクリアしたのか確認、研究していきたいと考えています。

防災行政無線を活用し「振り込め詐欺」「子ども見守りの防止」等の放送を。防災安全担当部長 市民意識の動向や被害件数の推移などを踏まえて慎重に判断していきたいと考えています。



リレーセンターみなみ内に新設した容器包装プラスチック圧縮梱包施設